

# ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

\*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。

## いちごサロンは楽しかったよう一 原田A女

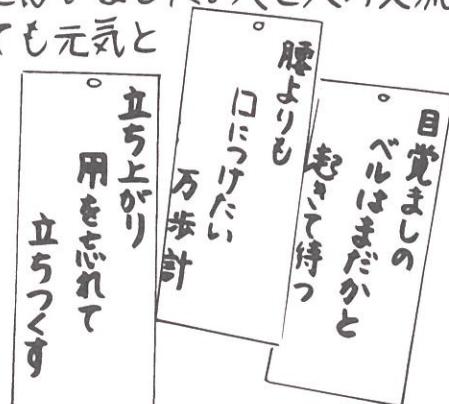
7月15日(木)いちごサロンが開催されました。この日は、鈴柄郁夫さんが来てくださいり、楽しいお話をたくさんしてくださいました。

### 参加された方の感想

鈴柄先生のお話は、何度も聞きしてもとても楽しく、笑いに満ちた内容でした。シルバー川柳の中から抜粋した川柳を幾つか読んで下さり、自分の事のようだとうなずいたり笑ったり…。

笑ったとたんに血液が全身を巡って熱くなかった。「一笑一若」という言葉があるが、笑いは人生にとって、大切なことだと例をあげて話をして下さる先生の熱意に、聞いている私達も拍手を送りました。久しぶりにサロンの仲間とも話が出来、うれしかったと喜び合いました。

コロナが収束したら、自治会でのサロンもやりたいと思いました。人と人の交流もままならない中で、今日はいろんな人に逢えて、とても元気と笑いをもらいました。次回も楽しみです。



「アミリーマートの社会貢献活動とつながる」  
有難いお話をありました。上片桐にあるアミリーマートさんから食料提供の申し入れです。来店する方に家庭で余った食品を提供してもらい、求めている方にお渡しする事業を始めた。しかし、渡しする術を持たないで循環させる会と手を組みたいという提案です。

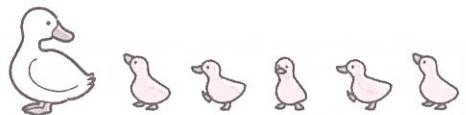
会の課題は、食料の確保。年間の来店者が25万人と伺い、その可能性に飛びつきました。7月にアミリーマートさんから回収させて頂いた食料には、素麺やそば、調味料など沢山の食料がありました。

企業の社会貢献活動はアミリー・マート様、製菓会社様、町内の商店をはじめ、商店やスーパー様など広がりを見せています。善意が広がる事は、循環できる会にとって、この上ない喜びです。

「食料を循環させる会」



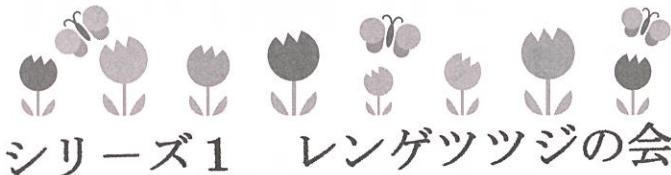
## シリーズ ボランティアグループ紹介



町内には、たくさんのボランティアグループがあり、それぞれの立場で活動しています。そんな活動を広く皆さんに、知ってもらうために、ボランティア連絡会に加入しているグループをシリーズ化して紹介していきます。

これを読んで少しでも興味をもって頂き、『できる人が、できる時に、できる事を』のボランティア活動に参加するきっかけ作りになれば、いいなあと思います。いろんなグループがありますので、お楽しみに!!

佐々木 孝子



### シリーズ1 レンゲツツジの会

レンゲツツジの会では、長年にわたりバスハイクを計画して色々な所へ出かけてきました。長野市の善光寺をはじめ、美ヶ原高原、明治村、中野のバラ園、各務原航空博物館など、たくさんの場所へたくさんの方々と一緒に出かけてきましたが、このコロナ禍で昨年から出かける事はもちろん、スタッフが顔を合わせる事もありませんでした。

そこでこの7月、スタッフの方々に声をかけて清流苑でマレットゴルフをしながら、会のこれからについて考える機会を持ちました。この会が始まった頃からのスタッフも多く、その方も随分と年令を重ねられ、身体の事や家庭の都合など又いつになったら収まるのかわからないコロナの事もあり、出かけての活動は難しい事のように思います。でも長年一緒に活動を重ねてきた方との縁は、これからも大切につないでいきたいと思います。

まだまだ私達にできる事があると思いますので、今は知恵を出し合いながら、これからの会の形を考えていきたいと思っています。

北原 紀子

ホーイ元気?  
今年もプランターでアサガオの  
ベブンリーブルーを育てています。  
来年はもっと心を込めて育てて、  
元気な葉っぱにしてやうなくては…  
といつも思うのだけど…。忙しくて  
追われて、また同じかもしれないけ  
れど、又ベブンリーブルーを育てる。

熊谷 あや子  
月から澄んだ青い色の花が毎日開く  
と、そのきれいさに、ひとりほくそ  
笑んでいる。曇りの日や秋に近くな  
ると午後まできれいな青い花を咲か  
せている。

ホーイ元気?

熊谷 あや子